



2024年5月31日

各位

会社名 株式会社モンスターラボホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 鮎川 宏樹  
(コード：5255、グロース市場)  
問合せ先 取締役副社長CFO 中原 淳博  
(TEL. 03-4455-7243)

## 連結子会社の人員削減等の合理化及び連結子会社の解散の方針決定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、EMEAおよびAMERの在外連結子会社における人員削減等の合理化の方針および在外連結子会社2社の解散の方針を決議しましたので、お知らせします。

### 記

#### 1. 合理化を行う理由

当社グループは、「多様性を活かし、テクノロジーで世界を変える」をミッションとして、APAC、EMEA、AMERの3つのリージョンに分けた世界19の国と地域で、デジタルコンサルティング事業に取り組んでおりますが、経常的に赤字が継続しているEMEA及びAMERの事業を早急に黒字化することを目的に、抜本的な合理化に踏み切ることといたしました。

当社グループが事業を行うDX市場は、グローバルで年率20%超の成長率が見込まれる高成長市場であり<sup>1</sup>、当社グループとしても高い成長率を見込み、成長ドライバーである人員確保を積極的に進めてまいりました。しかし、特に高い成長を見込んでおりましたEMEA及びAMERにおいて、大規模プロジェクトの開始時期が大幅に遅れるなどの理由から稼働率が低下し、足元で大幅な赤字を計上している状況となっております。この結果、収益の柱であるAPACへの投資が不十分となると共に、経営の複雑性が増すなど、グループ全体の成長に向けて大きな課題が生じてきております。そこで、EMEA及びAMERのコスト構造を抜本的に見直すことで、早期の黒字化を実現すべく、非稼働人員を中心にした人員削減と、オフィスの縮小やITコストの見直し等を実行していくことを決定いたしました。

<sup>1</sup> GRAND VIEW RESEARCH ” Digital Transformation Market Size, Share & Trends Analysis Report, 2022 - 2030”

なお、今回の合理化の各リージョン別の方針は以下となります。

EMEA：非稼働人員を中心に、2024年3月31日時点を基準として2024年9月30日までに49%の人員削減を実施。オフィスの縮小やITコストの見直しを実施することで、固定費削減を目指す。今後は強みとして確立されつつある、ヘルスケア及びライフサイエンス領域や金融領域に特化して案件獲得を強化していく。中東では本年度業務提携を発表した Tonomus 社などの戦略提携先との事業拡大を梃子に、案件獲得を強化していく。

AMER：非稼働人員を中心に、2024年3月31日時点を基準として2024年9月30日までに45%の人員削減を実施。オフィスの縮小やITコストの見直しを実施することで、固定費削減を

目指す。今後は強みとして確立されつつある、ヘルスケア及びライフサイエンス領域や金融領域に特化して案件獲得を強化していく。

## 2. 合理化の内容

デジタルコンサルティング事業におけるリーンな組織への再編と人員適正化を行うことを目的に、2024年6月中に、上述のEMEA、AMERを合わせて全体で約160人の人員削減を行います。また、EMEAの拠点のうちドイツ子会社と、所在はAPACであるものの事業活動はEMEA市場向けであることからEMEAの管轄となっている上海子会社については、解散いたします。

EMEA:

### ①子会社の解散

(1) Monstarlab Germany GmbH (以下、「MLDE」といいます) (所在地：ベルリン)

#### (a) 解散する子会社の概要

(1) 名称	Monstarlab Germany GmbH		
(2) 所在地	c/o Mindspace, Friedrichstrasse 68, 10117 Berlin Germany		
(3) 代表者の役職・氏名	CEO, Director Martin Kahl		
(4) 事業内容	デジタルコンサルティング事業		
(5) 資本金	3百万円		
(6) 設立年月日	2017年12月22日		
(7) 大株主及び持株比率	Monstarlab Denmark ApS 100%		
(8) 当社と当該会社との間の関係	資本関係	当社は、当該会社の持分を100%保有する上記 Monstarlab Denmark ApS の持分を100%保有しております。	
	人的関係	当社取締役1名が当該会社の取締役を兼任しております。	
	取引関係	当社は当該会社との間で業務委託及び経営指導をしております。子会社の異動に伴い、業務委託及び経営指導は解除する予定であります。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期
総資産(百万円)	155	138	147
純資産(百万円)	△261	△274	△436
1株当たり純資産(円)	△10,461.70	△10,965.05	△17,477.39
売上高(百万円)	131	285	316
営業利益(百万円)	△69	3	△131
経常利益(百万円)	△71	0	△131
当期純利益(百万円)	△84	6	△128

1株当たり当期純利益（円）	△3,366.68	265.05	△5,141.43
1株当たり配当金（円）	0.00	0.00	0.00

(b) 解散の日程：

MLDEの株主総会決議：8月31日（予定）

（解散決議から清算終了までには1年弱の期間を要する見込みです。）

(c) 解散に伴う損失額：

当該連結子会社は、前連結会計年度時点において、436百万円の債務超過となっておりますが、債務超過を解消した上で解散を実施いたします。

当該連結子会社の解散に伴う連結業績への影響につきましては、現在精査中ですが、損失が計上される可能性があります。今後、開示すべき事項が発生した場合は、速やかにお知らせいたします。

(2) 夢思特信息科技（上海）有限公司（以下、「MLSH」といいます）（所在地：中国上海）

(a) 解散する子会社の概要

(1) 名称	夢思特信息科技（上海）有限公司		
(2) 所在地	Room 12092, Area 1, Building 1, No. 888 Huanhu West 2nd Road, Lingang New Area, China (Shanghai) Pilot Free Trade Zone		
(3) 代表者の役職・氏名	法人代表兼、執行董事 陳 蘊哲		
(4) 事業内容	デジタルコンサルティング事業（主にEME A市場向け）		
(5) 資本金	76百万円		
(6) 設立年月日	2015年7月14日		
(7) 大株主及び持分比率	株式会社モンスターラボホールディングス 100%		
(8) 当社と当該会社との間の関係	資本関係	当社は、当該会社の持分を100%保有しております。	
	人的関係	当社従業員1名が当該会社の役員を兼任しております。	
	取引関係	当社は当該会社との間で業務委託及び経営指導をしております。子会社の異動に伴い、業務委託及び経営指導は解除する予定であります。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期
総資産（百万円）	8	2	6
純資産（百万円）	△2	△11	△6
売上高（百万円）	14	1	1
営業利益（百万円）	△20	△20	△21
経常利益（百万円）	△21	△20	△20

当期純利益（百万円）	△21	△20	△8
------------	-----	-----	----

(b) 解散の日程：

MLSHの株主総会決議：8月31日（予定）

（解散決議から清算終了までには1年弱の期間を要する見込みです。）

(c) 解散に伴う損失額：

当該連結子会社は、前連結会計年度時点において、6百万円の債務超過となっておりますが、債務超過を解消した上で解散を実施いたします。

当該連結子会社の解散に伴う連結業績への影響につきましては、現在精査中ですが、損失が計上される可能性があります。今後、開示すべき事項が発生した場合は、速やかにお知らせいたします。

②人員削減

上記、解散する子会社を含めてEMEA全体で約140名の人員削減を行います。

AMER：

①人員削減

AMER全体で約20名の人員削減を行います。

3. 業績への影響

当該連結子会社の人員削減等の合理化に伴う連結業績への影響につきましては、現在精査中です。今後、開示すべき事項が発生した場合は、速やかにお知らせいたします。

以上